

## 「森林ガバナンスイニシアティブ国際セミナーの開催に関する事務局支援業務」

(公告日：2017年5月26日 入札説明書の訂正：2017年6月20日／公告番号：国契-17-026) について、訂正版の入札説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

独立行政法人国際協力機構  
調達部次長（契約担当）

通番	該当頁	項目	質問	回答
1	33/p. 2	第4 1. (1)イ「通訳・翻訳費」	同時通訳について、p. 20のセミナー2日目のスケジュールを見ると、午前中は分科会①と②に分かれており、午後は合同セッションが実施されるように読めるのですが、同時並行で実施される分科会①と②が別の会場の場合、同時通訳及びブースは各会場毎に必要でしょうか。また午後の会場は分科会①、②と別の会場になりますでしょうか？（新たに通訳ブースを設置する必要性はありますでしょうか）	2日目の分科会②は英語のみの分科会となり、同時通訳ブースは必要ありません。分科会①は同時通訳を実施予定ですが、午後の合同セッションと同じ部屋、かつ1日目のハイレベルセッションとも同じ部屋となりますので、通訳ブースの新規設置や移動は不要となります。
2	p. 21	4. (2) 1)	日本語⇄英語の通訳は不要となっているが、英語から各言語への直通訳が難しい場合は、日本語を間に挟んだ通訳も可との理解で良いでしょうか。もし、直通訳のみで、英語⇄日本語⇄各言語の通訳方法が認められない場合は教えてください。	英語⇄日本語⇄各言語の通訳方法をとっていただいても構いません。
3	P. 21	4. (2) 1) 同時・逐次通訳手配、打合せ	1日目及び2日目に必要な同時通訳者及びブースは、セッションⅠとⅡ、セッションⅣの会場として「悠久」1か所を2日間、セッションⅢの分科会会場として「波光」「薫風」「千鳥」のうち2か所を1日間と想定すればよろしいでしょうか。また、レセプションの状況により、1日目と2日目の間で同時通訳ブースを撤去し再設置する必要はないと理解してよいでしょうか。	「悠久」にて1日目のセッションⅠとⅡ、2日目のセッションⅢの分科会①、セッションⅣの実施を予定しており、こちらに通訳ブースの設置をお願いいたします。セッションⅢの分科会②については英語で実施するため通訳は不要です。レセプションには別に「万里」を確保済みであり、1日目と2日目の間で同時通訳ブースを撤去し再設置する必要はありません。なお、「万里」の費用は見積額4,700千円に含まれており、新たな積算に必要なありません。また、レセプションへの同時通訳ブースの設置は不要です。
4	p. 33	第4 1. (1)イ「通訳・翻訳費」	ブリーフィング資料に関して、「ブリーフィング資料の翻訳は仏語→英語、西語→英語、葡語→英語」と記載しておりますが、ブリーフィング資料を一旦英語で作成したものを貴機構の確認後に、英語→各言語（仏・西・葡）に翻訳するという意味で合っておりますでしょうか。	「ブリーフィング資料の翻訳は仏語→英語、西語→英語、葡語→英語」は「ブリーフィング資料の翻訳は英語→仏語、西語、葡語」の誤りです。訂正いたします。英語で作成した資料につき、JICAで確認後に各言語への翻訳をお願いいたします。
5	P. 33	1. (1)イ. 直接経費	「通訳・翻訳費」として「英語⇄仏語、英語⇄西語、英語⇄葡語の同時通訳を3日間想定し積算」とありますが、P21(2)1)では「1日目セッションⅠ・Ⅱと2日目分科会の同時通訳および3日目現地視察の逐次通訳を手配する。」とあります。3日目は現地視察のため同時通訳ではなく逐次通訳と理解してよいでしょうか。	3日目は同時通訳ではなく逐次通訳でかまいません。

以上